

故障と判断される前に

症 状	原因と処置
何も表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けている。 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ・電源スイッチがONになっていない。 電源スイッチをONにしてください。
生成水を有効塩素濃度測定紙で測定しても、規定の色にならない	<ul style="list-style-type: none"> ・生成水の有効塩素濃度はあくまでも目安です。 水道水の性質に大きく左右されますので、電解レンジを設定して調整してみてください。 ・有効塩素濃度測定紙が、まったく変色しなかった場合 販売店に連絡をして修理を依頼してください。 ・電解能力の低下の場合（設定した濃度より薄かった場合） 長期間使用により電解槽が劣化し性能が低下しています。 販売店に連絡をして修理を依頼してください。
吐出量が少なくなった デジタル表示に ” E-1 ” エラー	<ul style="list-style-type: none"> ・元栓を閉めて、ストレーナーにごみなどが詰まっていないか、確認してください。 ・入水低下異常 通水量が1.5 L / 分以下となった時に発生します。 入水経路をご確認ください。 また、ご使用されている周辺で水道工事などの影響により入水量が変化することもありますのでご注意ください。 ・本体内の水路にカルシウムなどが析出し、水の通りが悪くなる場合があります。 装置内を洗浄することにより改善される可能性がありますので販売店に連絡をして、修理を依頼してください。 (エラーリセットボタンを押すと、エラー音を停止し、エラーは一旦解除されます。)
待機中なのに吐出パイプより吐出している デジタル表示に ” E-2 ” エラー	<ul style="list-style-type: none"> ・電磁弁異常 待機中に通水量が1.0 L / 分以上となった時に発生します。元栓を閉めてください。 販売店にエラー番号を伝え、修理を依頼してください。 (エラーリセットボタンを押すと、エラー音を停止し、エラーは一旦解除されます。)
デジタル表示に ” E-3 ” エラー デジタル表示に ” E-4 ” エラー	<ul style="list-style-type: none"> ・電源異常 電源に異常を検出した時に発生します。 ・過大電流異常 過大な電解電流を検出した時に発生します。 販売店にエラー番号を伝え、修理を依頼してください。 (エラーリセットボタンを押すと、エラー音を停止し、エラーは一旦解除されます。)
待機中、デジタル表示に ” C- 1 ” と通常表示 が交互に点灯する	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプの交換時期のお知らせです。 販売店にコード番号を伝え、点検を依頼してください。 (通常動作はできます。)
待機中、デジタル表示に ” C- 2 ” と通常表示 が交互に点灯する	<ul style="list-style-type: none"> ・電解槽の交換時期のお知らせです。 販売店にコード番号を伝え、点検を依頼してください。 (通常動作はできます。)